

**「令和2年度自主防災組織等のリーダー育成支援事業」における
「自主防災組織担当職員向け研修会」(京都府)**

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目(中項目)	各単元の学習内容(学習項目の概要)	所要(分)		
					詳細	計	
1 限目 地域の災害発生のおそれと自主防災活動の必要性	1	地域を理解する<B1>	1	わがまち(地域)の災害発生のおそれ<C3>	自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地など)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域(まち)で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	40	50
	2	自主防災組織を理解する<B2>	2	自主防災活動の必要性<C4>	自主防災活動の必要性(自助、共助の重要性など)について学ぶ。	10	
2 限目 地域防災リーダーの役割	1	自主防災組織を理解する<B2>	1	自主防災組織の役割等<C5>	地域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。	10	50
	2	地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>	2	地域の防災リーダーの役割<C8>	自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、リーダーシップとして心掛けたいことについて学ぶ。	5	
			3	仲間を増やす<C9>	多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの回り方(傾聴、会話、調整)や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。	25	
	3	自主防災組織を理解する<B2>	4	地域をとりまく団体等との連携<C6>	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を理解するとともに、事例をとおして互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。	10	